



# 元気に南っ子運動会 新型インフル吹き飛ばす

入場行進する児童たち



作り出そう。雨のため1日延期となった当日は、新型インフルエンザのため3年生学年閉鎖の中の運動会となりました。

晴れわたった空の下で開会式が行われたあと、プログラムは志津南小学校オリジナルのストレッチ体操、5年生の力強い徒競走と続きます。

南っ子わくわく運動会が9月13日、志津南小学校で行われました。スローガンは「南っ子が一つとなって感動の運動会を

団体演技は、1、2年生が「ポケモン」の曲のリズムに合わせて「みんなで踊ってハイタッチ」をかかわり楽しくカッコよく

踊りました。4年生は手に四つの竹を持って沖繩の踊り「チャーびらさい」を元気に笑顔で披露してくれました。

お昼近くには、1年生と6年生が手をつないで「わくわく借り物競走」でゴールを目指しました。締めくくりは組み立て体操「夢への軌跡」です。今年6年生の単独ですが、最後の運動会にふさわしい力強い見事な演技を披露してくれました。

たくさん応援や拍手の中で「来年は全員参加」を願いつつ無事運動会が終了しました。なお、参加できなかった3年生のために、10月23日にミニ運動会を開催する予定です。

## 高穂中でも体育祭

秋晴れの中、第26回高穂中学校体育祭が9月11日、「高穂魂」

り上げ、目の前を走り抜けていく仲間たちに声援を送っていました。

我が青春ここにあり」をテーマに同校グラウンドで開催されました

網引きでは応援の生徒が縄の周りに集まり「ソレ、ソレ」と大きな掛け声をかけるなど競技者と応援者が一丸となる光景が見受けられました。



各団長の力強い選手宣誓に続き、女子の100m競走が始まると大きなメガホンを空に向けて「イケイケ、オセオセ」と大きな声を張

に特効薬はありませんが、自分自身を守るポイントは見えない書き込みが絶対にあわない」とこと強調しました。書き込みは一歩間違えれば自分自身が加害者になることも十分にありえます。

## IT世界の実態学ぶ ネットやケータイ中心に

功罪相半ばする携帯メールやインターネットの実情を知ってもらおうという「すこやかセミナー」が9月19日、志津南市民センターでありました。

参加者はビデオや講話を通して社会問題化している携帯メールでの個人の誹謗中傷、出会い系サイトなどの有害

保護者は子どもと携帯電話、パソコンの使用状況を話し合える環境を作るなど、有害サイトをブロックする「フィルタリングサービス」を利用するなど、出来ることを少しずつ実行していくことが大切です。



「携帯電話、パソコン、その使い方で大丈夫？」のビデオ鑑賞後、草津市立少年センターの黒川真紀子さんが、友人同士でやりとりされている携帯メールや携帯電話、パソコンの有害サイト

黒川さんは「有害サイトの被害防止

## 実年ソフト初戦敗退

近畿2府4県での予選を勝ち抜いた12チームが参加する実年ソフトボール近畿大会が10月3日、4日の両日、和歌山県紀ノ川市貴志川公園グラウンドで行われました。

滋賀県代表として同大会に出場した若草ソフトボールクラブ(実年)は、初戦で兵庫県代表の「多可ソフトボールクラブ」(西脇市)に13対9で敗れました。

初回3点、2回4点を先制されましたが、4回打者一巡の猛攻で一挙7点を挙げ同点とし、6回には望月の安打と舟木の2点本塁打でいったんは逆転。最終回も2死満塁まで攻めましたが、あと一歩及ばず初戦で涙をのみました。

(若草ソフトボールクラブ)

## スポーツまつり中止に

9月27日(日)に志津南小学校グラウンドで開催される予定だった第5回志津南地区スポーツまつりは、新型インフルエンザの流行により志津南小学校、高穂中学校で学年・学級閉鎖が相次いでいる状況から中止しました。

(志津南地区体育振興会)

# 銀メダリストが体操指導

## ロス五輪の梶谷さんが南小で

文部科学省のトップアスリート派遣事業の一環として、ロス五輪で銀メダリストとなった、ロス五輪の梶谷信之岡山大学大学院教授が9月29日、志津南小学校を訪れ体操の実地指導を行いました。



児童に実技指導する梶谷先生

指導に先立ち、ロス五輪での体操の映像を紹介され、指導に先立ち、ロス五輪での体操の映像を紹介されました。これを見た子どもたちからは「うわっ!」という歓声が沸き上がり、着地の時には体育館いっばいに拍手が響きわたりました。

このあと、実地指導に入りましたが、梶谷先生は子どもたちの状況に合わせて、スモールステップの仕方などを教えていかに指導しました。

この授業後、ある4年生は感想文に「今まで、できなかったことができるようになったので体操っていいな」と思いました。梶谷先生もとてもおもしろい人だったので、またゼツタイ!きでほしいなあと思いました。銀メダリストはじめてさわったのでドキドキしました。今までは、うまくできなくてすぐあきらめていましたが、これからは、もっとがんばりたいです」と書いていました。

「ここには、この授業を通して、梶谷先生と出会い、ふれあう中で、銀メダリストとしての本物人間としての本物、そしてこれからめざそうとしている自分自身の本物」に出会った感動がうかがえます。私たちは、この三つの本物に子どもたちが出会っていくこと

が最も重要な教育意義だと考えています。さらに、子どもたちは内面に「自分自身の将来への夢や憧れ、生きるエネルギー」を蓄えているのであり、教育そのものの根源的な価値を持っていることを私たちは十分認識しなくてはならない、改めてその思いを強くしました。(志津南小学校長 馬場 豊)

別室の子どもたちの泣き声を気にしながらの実習となりましたが、調理後は親子で試食しました。講座に参加して、「リフレッシュできました」、「早速アイデアを参考にします」、「楽しかった」などの感想とともに、「今後は和食やお菓子を」と、次回への希望も寄せられました。

# 食育講座で簡単朝食

元気の源・朝食をテーマに「朝ごはん・朝パン」と題した食育講座が9月17日、志津南市民センター(公民館)で開かれ、9組の親子が参加しました。写真。

受付を済ませると、親子はそれぞれ別の部屋へ。お母さんたちは健康推進員の皆さんが準備した、お手軽で栄養のバランスも考えた4種類のメニューを調理実習。推進員さんの指導で、



# 最優秀賞に岡林君

交通安全啓発ポスターが、9月14日から26日までの間、志津

南市民センター(公民館)のサロンに展示され、利用者に交通安全を訴えました。写真。

今年は、志津南小学校の1、6年生から126名の応募があり、9月13日に行われた審査会で、最優秀賞に岡林君(6年)、会長賞に三和さん(3年)のほか、優秀賞10点が選ばれました。

作品の多くは、「自転車のマナー」、「信号を守る」などを描いたものでした。(交通防犯部)



- 10月17日(土) 健康ウォーキング 8:15 若草中央公園集合 わんぱく南っ子・協働合校 8:40 市民センター集合 くるみ保育園運動会
- 10月21日(水) ふれあいコンサート 10:30 しが県民芸術創造館
- 10月27日(火) 地域サロン: 懐メロを歌う会 10:00~11:30
- 10月28日(水) やすらぎ学級館外研修 9:00 市民センター出発
- 10月31日(土) わんぱく南っ子・協働合校 9:40 ハロウィンを楽しもう 若草くるみ保育園「秋まつり」 10:00~14:30
- 11月6日(金) 定例健康相談日 9:30~12:00 市健康推進課 12:00~13:00 ボランティア「泉」
- 11月7日(土) 健康ウォーキング 8:15 若草中央公園集合
- 11月10日(火) 地域サロン: 懐メロを歌う会 10:00~11:30
- 11月11日(水) 教養文化講座「古今東西」 8:45 市民センター集合
- 11月14日(土) わんぱく南っ子・協働合校 8:30 市民センター集合

印の会場は志津南市民センター(公民館)です





「さて、今日は何を踊りましょ  
うか」。

きりりとキメた和服姿が公民館(志津南市民センター)の和室に顔をそろえた。日本舞踊「さくら会」の例会である。

代表の和田靖子さん(69)若草5「らによると、さくら会自体は昨年春にスタートしたばかりだが、母体となった「和踊会」は10年以上の活動歴があった。同会は公民館の自主教室として発足、城陽市在住の藤

間流の先生に指導本舞踊の古典、新舞踊)の中か  
してもらっていたら選ぶ。  
ところが先生の事情で若草まで来て先生がいらないから、そのビデオを見ながら「ああだ、こうだ」とわいわい言いながら振り付けをしていく。型が厳しい日本舞踊だが、それにしづられずぎることはなく、それぞれが舞いを楽しんでいる。「今日は「ちゃつきり節をやろうか」となったが「あら、テープを忘れた」と別のものに。まことにおおらかである。

### 日本舞踊 さくら会

## 和服着る楽しさ

だから自主教室の名が、「町内のイベントなどで踊るの通りは、先会の時には夏まつりなどで踊つたことあるが、さくら会になつてからは「発表しようとか、見た2人を加えてもらおうとか」という気持ちはさらさらない」とあっさり否定その日おさ

物を着るのがおつくうになつてきた」と笑う。30年の舞踊歴を持つ同じ青山の松井幸子さん(77)は「着物を着て手足を動かすことが楽しみ」という。また阪神大震災で家を失い青山に引越してきたという藤井隆子さん(75)は「踊りは初めて。顔見知りがなく知り合いになれたら」ときつかけを話す。2か月後に入会した和田末子さん(56)は「若草7」は「踊りは未経験。それいいのと言われて。いろんな話を聞けるのが楽しい」と。去年の夏から加わつた滝井幸枝さん(64)は「若草1」も「とてもいい雰囲気。着物を着て教えてもらえるのが楽しみ」と満足気。

月2回の練習をこなしているが、「町内のイベントなどで踊るの通りは、先会の時には夏まつりなどで踊つたことあるが、さくら会になつてからは「発表しようとか、見た2人を加えてもらおうとか」という気持ちはさらさらない」とあっさり否定その日おさ

言葉の節々に普段着る機会が少ない着物への愛着心がにじみ出ている。キーワードは、どうやら「着物」といえそう。



習った踊りを思い出しながら舞う会員

容を話さず決める。メニユーは先生から購入したビデオテープ(88)は「青山」は「踊っていることが楽しい。でも最近はず

代表 和田靖子  
会員 6人  
活動 毎月第1、第3水曜日午後1時30分から同5時まで  
志津南市民センター(公民館)和室で  
会費 月額200円  
連絡先 和田代表 電話(566)1933

来月22日に町内一斉清掃恒例の秋の町内一斉清掃は11月22日(日)に実施します。当日は各町内所定の集合場所(公園)に午前8時半までにお集まりください。(福利環境部会)

津南小グラウンドと体育館で開催されます。10月後半には各町内に案内と参加者募集を回覧で連絡しますので、多数参加くださるようお願いいたします。(志津南地区体育振興会)

来月23日にチャレンジスポ大会

平成21年度草津市チャレンジスポーツデーの11月23日町内対抗のソフトボール大会とワン・ツー・シュート大会が志

### 折々の記

「ひと・まち・ゆめ」つてご存知ですか? 志津南公民館玄関のモニュメントに刻まれた言葉です。お気付きでしょうか? モニュメントの文字がくつきり。周

### 化粧直し

雨やホコリで汚れたモニュメントに防錆剤などを施し、文字に緑・黄・赤の3色を入れ直して、手作りの説明板も設置されました。また、夏の間につつそうと茂った敷地内の木々も剪定していただいで、生垣もさっぱり整いました。

(若草五丁目 西村)

ほかに、草引きと一緒にしてください。サツキの花弁の始末を手伝っていただいたり。今年、子どもらの八口ウインに、と南瓜を植えましたので、その間引きや収穫も。また、全館ワックス掛けもしていただきました。暑い夏の日、手弁当で作業していただいた皆様、本当にありがとうございます。

今月号から、住民のみならず折々に感じられた思いや随想を「折々の記」と題して不定期に掲載します。ふるってご投稿ください(係)